

【長崎国際大学パブリックコメント】

本学で実施している「履修証明プログラム：職業実践力育成プログラム (BP)

について、市民の皆さまに御意見を伺います。

履修証明プログラム：職業実践力育成プログラム (BP) について

① 地域の福祉リーダー育成講座

② 10 月開講「ローカルいとなみカレッジ」

添付資料：「ローカルいとなみカレッジ」リーフレット

2026 年度、本学では上記の 2 講座を開設します。皆さまからのアドバイスにより、①については 1 名履修中、②については 14 名の履修希望がっております。

本学の「履修証明プログラム：職業実践力育成プログラム BP」は履修生募集の苦慮しておりましたが、履修生増になり、益々、本プログラム主旨である「社会人」を対象としたリカレント教育プログラムが今後も拡大していくためにも、皆さまの御意見を伺います。

どうぞよろしくお願いいたします。

【履修証明プログラムとは】

- ◇履修証明プログラムは社会人の方を対象とし、大学の講座や講義等を受講することにより、体系的な知識・技術等の修得を目指すものです。
- ◇プログラムの修了者には、大学から学校教育法の規定に基づく「履修証明プログラム」であること及び、その名称を示した「履修証明書」が交付されます。
- ◇本学では社会人等を対象に、職業上必要な専門的知識や技術取得、資格試験のための学習機会を提供し、再就職・キャリアアップ・資格試験の勉強などに活用できるように、また履修については、平日の夜間、土日の時間帯等を活用し、以下のプログラムを開設します。

【職業実践力育成プログラム (BP) とは】

教育再生実行会議「「学び続ける」社会，全員参加型社会，地方創生を実現する教育の在り方について（第六次提言）」（平成 27 年 3 月）を受けて，大学・大学院・短期大学・高等専門学校におけるプログラムの受講を通じた社会人の職業に必要な能力の向上を図る機会の拡大を目的として，大学等における社会人や企業等のニーズに応じた実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム」(BP) として文部科学大臣が認定することとしました。

これにより、1. 社会人の学び直す選択肢の可視化、2. 大学等におけるプログラムの魅力向上、3. 企業等の理解増進を図り、厚生労働省の教育訓練給付制度とも連携し、社会人の学び直しを推進します。

○文部科学省ウェブサイト

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/bp/index.htm

【「履修証明プログラム」履修資格】

同プログラムを履修できる方は、大学を卒業した方、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた方です。

長崎国際大学履修証明プログラム

① 2026 年度「地域の福祉リーダー育成講座」

【プログラム内容】

今日の社会福祉は、住み慣れた地域において安心・安全な暮らしを送ることを支える為として認識されています。

こうした地域での暮らしを支えていくためには、行政による施策実行はもとより、地域自体が当該地域に生じた課題に対する対応力を形成・蓄積していくことが求められます。

そのためには、そうした力を形成するための取り組みが可能な企画力・組織力・実践力を豊かに有する福祉リーダーの存在が鍵になると思われます。本プログラムにおいては、そうしたリーダーの育成を目的とした内容で構成しています。

- ・次の4科目を受講し、課題レポート、ディスカッション、授業態度・参画度など総合的に評価し、これを修了要件とします。なお、希望者はオンラインでの受講を可能とします。

講 座 名	担当教員
人権思想・社会福祉史特講	大畠 啓
地域医療・保健特講	新田 章子
福祉政策経営特講	野田 健
事例研究（地域福祉計画）	韓 榮芝

※講座名および担当教員は変更になる場合があります。

②10月開講「ローカルいとなみカレッジ」

○講義科目と講義概要

講義テーマ（講義数）	講義概要
観光マーケティング (8回)	旅行商品に関する基本的な知識（商品造成、流通、収益構造など）と地域における観光の付加価値やマーケティングフレームワークについて学ぶ。
地域における営みデザイン (8回)	地方における産業衰退のメカニズムや地域内経済循環の考え方、利益率と地域貢献の両立、ブランディングや地域内資源の活用などについて学ぶ。
コミュニティマネジメント (8回)	持続可能な地域づくりに必要な内発的なコミュニティの構築のための、つながりをつくる場づくりの手法について学ぶ。

地域におけるリーダーシップ (8回)	地域課題を“自分ごと”にするリーダーシップの起点は信頼や共感がベースにある。個々の強みを活かしつつ、持続可能なリーダーシップについて考える。
地域におけるアクションプラン (2回)	上記4科目の受講後の統合プレゼンテーションとして、参加者にこれからの実践プランを発表し、参加者相互にフィードバックを行い、今後の具体的な行動目標の策定につなげる（対面受講可能）

○講義担当者 ※「地域におけるアクションプラン」は全講師参加

・科目名「地域におけるリーダーシップ」井上英也（いのうえひでや）

長崎国際大学人間社会学部長

（元 IHG ANA ホテルズグループジャパン 運営本部長）

グローバル企業の人事責任者を歴任。実務に根差した人材育成とリーダーシップ開発に深い知見を持つ。

・科目名「コミュニティマネジメント」長尾成浩（ながおなるひろ）

（株）大村湾商事 代表取締役社長（（株）ディー・サイン 代表取締役社長）

企業の働き方やオフィスの企画構築、コミュニケーションデザインを専門とする。また地域でのコワーキング運営やオフィスキュレーター育成のアカデミーも主催している。

・科目名「地域における営みデザイン」長尾和弘（ながおかずひろ）

長崎県教育庁高校教育課 指導主事（元十八親和銀行地域振興部 部長）

銀行では、地域商社設立、観光コンテンツ造成や起業家財育成に注力。現在は長崎県教育庁で「高校生アントレプレナーシップゼミ」を実施し、起業家精神をもつ地方創生人材や高校生起業家を育成。

・科目名「観光マーケティング」 森尾真之（もりおまさゆき）

長崎国際大学国際観光学科准教授（元日本通運（株）旅行事業部）

旅行会社では主に法人営業、イベント制作、商品企画を担当。現在は大村湾岸の観光地の可能性について研究。各地域の観光まちづくりの取り組みにも参画。

本プログラムの詳細は、別添のリーフレットをご確認ください。

【パブリックコメント】

1. 募集期間

2026（令和8）年8月28日（水）～2026（令和8）年10月31日（土）

2. 募集方法

受付は、ウェブサイトに掲載している「ご意見用紙」に必要事項を記載の上、E-mail または FAX に限定させていただきます。お電話や来学での対応は控えさせていただきます。

3. パブリックコメント「履修証明プログラム」について

2015(平成27)年度から実施している「履修証明プログラム:職業実践力育成プログラム(BP)」は毎年開講していますが、毎年一般市民の方々(社会人)からの履修生が少ない状況です。

この「履修証明プログラム:職業実践力育成プログラム(BP)」は、本学の大学院の講義を履修し、「社会人の学び直し」として「**職業上必要な専門的知識や技術取得、資格試験のための学習機会を提供し、再就職・キャリアアップ・資格試験の勉強などに活用**」が主たる目的です。

上記のとおり、本学の「履修証明プログラム:職業実践力育成プログラム(BP)」について

○本学の「履修証明プログラム:職業実践力育成プログラム(BP)」におけるプログラム内容について

○「履修証明プログラム:職業実践力育成プログラム(BP)」、今後、どのような分野のプログラムを受講したいか?

○その他、「本学の「履修証明プログラム:職業実践力育成プログラム(BP)」における」について

上記のとおり、市民の皆さまに御意見をお伺いいたします。

【パブリックコメントに関するお問い合わせ先】

〒859-3298 長崎県佐世保市ハウステンボス町 2825-7

長崎国際大学地域連携室/スポーツ支援・振興室:徳吉

TEL:0956-39-2020(代) E-mail:renkei@niu.ac.jp